# 平成27年4月制度改正受給者異動連絡票作成パターン

パターンNo.	説明
1	新規で事業対象者の異動連絡票を提出
2	非該当から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出
3	要支援から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出
4	要介護から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出
5	二次予防対象者から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出
6	事業対象者に対して変更の異動連絡票を提出(要介護状態区分変更なし)
7	事業対象者に対して終了の異動連絡票を提出
8	事業対象者から要支援へ変更の異動連絡票を提出
9	事業対象者から要介護へ変更の異動連絡票を提出
10	事業対象者から非該当へ変更の異動連絡票を提出
11	要介護等認定の申請中に総合事業サービスを受けている場合の異動連絡票を提出
12	住所地特例対象者への変更の異動連絡票を提出

## 平成27年4月制度改正受給者異動連絡票作成パターン

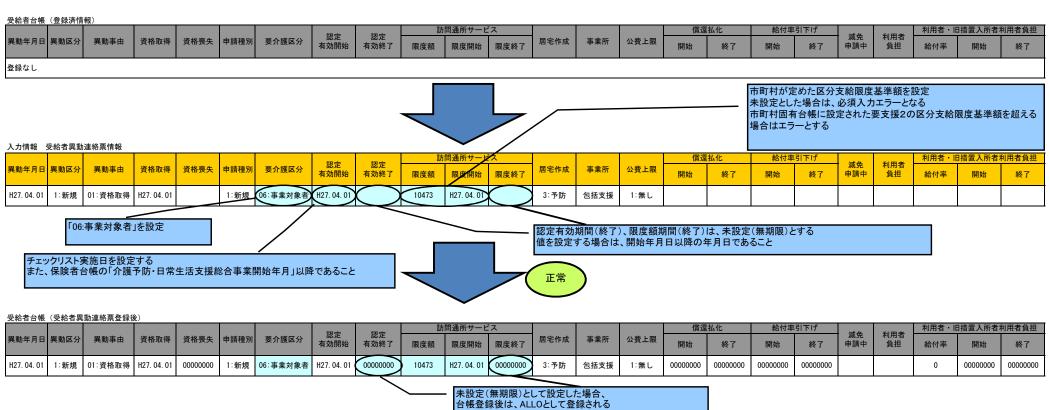
受給者異動連絡票情報を送付する際の各項目設定内容について以下にパターン例を挙げる。

## パターン1 新規で事業対象者の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

異動区分が「1:新規」で要介護状態区分が「06:事業対象者」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照



## パターン2 非該当から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態区分が「01:非該当」から「06:事業対象者」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

#### 受給者台帳 (登録済情報)

							-n-	=== c	訪	問通所サート	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	`++ A	tu m ak	利用者・旧	日措置入所者和	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援 1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000	00000000		0	00000000	00000000

市町村が定めた区分支給限度基準額を設定 未設定とした場合は、必須入力エラーとなる 市町村固有台帳に設定された要支援2の区分支給限度基準額を超える場合はエラーとする 入力情報 受給者異動連絡票情報 利用者・旧措置入所者利用者負担 申請種別 要介護区分 異動年月日 異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 居宅作成 事業所 公費上限 有効開始 有効終了 限度額 限度終了 開始 終了 開始 終了 申請中 負担 給付率 開始 終了 H27. 06. 01 2:変更 99:その他 06:事業対象者 H27. 06. 01 10473 H27. 06. 01 認定有効期間(終了)、限度額期間(終了)は初期化(\*)し、無期限とする 「06:事業対象者」を設定 正常

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							÷n ⇔	-n -	訪	問通所サービ	:ス				償還	払化	給付率	引下げ	法各	#11 ED #4	利用者・旧	]措置入所者和	利用者負担
異動年月日 異重	動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 - 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01 1:	:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援 1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000			0	00000000	00000000
H27. 04. 01 2:	∶変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000			0	00000000	00000000
H27. 06. 01 2:	∷変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 06. 01	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000			0	00000000	00000000

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

## パターン3 要支援から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態区分が「12:要支援1、13:要支援2」から「06:事業対象者」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1) 認定有効期間が重複しない場合(認定有効期間終了後に事業対象者となる場合)

#### 受給者台帳 (登録済情報)

							-5-	-n	訪	i問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	`++ 4±	tu m ak	利用者・旧	措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

市町村が定めた区分支給限度基準額を設定 未設定とした場合は、必須入力エラーとなる 市町村固有台帳に設定された要支援2の区分支給限度基準額を超える場合はエラーとする 入力情報 受給者異動連絡票情報 給付率引下げ 利用者・旧措置入所者利用者負担 減免 利用者 異動年月日 異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 申請種別 要介護区分 居宅作成 公費上限 有効開始 有効終了 限度額 限度終了 開始 終了 開始 終了 申請中 負担 給付率 開始 終了 06:事業対象者 10473 H27. 05. 01 H27, 05, 01 2:変更 99:その他 H27. 05. 01 認定有効期間(終了)、限度額期間(終了)は初期化(\*)し、無期限とする 「06:事業対象者」を設定 未設定とした場合、前履歴から充当され、開始終了の前後関係による項目エラーとなる 正常

#### 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n	-n-c	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ	· + 4	tu m ak	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動年月E	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 0	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30
H27. 05. 0	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01 (	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

## 例2) 認定有効期間が重複する場合 (認定有効期間中に事業対象者となる場合)

受給者台帳 (登録済情報)

							====	初中	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ	法各	11 CD 24	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

市町村が定めた区分支給限度基準額を設定 未設定とした場合は、必須入カエラーとなる 市町村固有台帳に設定された要支援2の区分支給限度基準額を超える場合はエラーとする

入力情報 受給者異動連絡票情報

							=== <del>-</del> ==	部中	訪	問通所サート	ヹス				償還	払化	給付率	引下げ	減免	14 CD 44	利用者・旧	措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	負担	給付率	開始	終了
H27. 04. 01	2:変更	99:その他				06:事業対象者	H27. 04. 01	(*)	10473	H27. 04. 01	*												

「06:事業対象者」を設定

要支援の認定有効期間中に事業対象となった

認定有効期間(終了)、限度額期間(終了)は初期化(\*)し、無期限とする



受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n	-n-c	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ	`++	turn #	利用者・IF	3措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30
H27. 04. 01	2∶変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 04. 01 (	00000000	10473	H27. 04. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

## パターン4 要介護から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態区分が「21:要介護1~25:要介護5」から「06:事業対象者」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1) 認定有効期間が重複しない場合(認定有効期間終了後に事業対象者となる場合)

		しない場合(説	<b>泛正有</b> 别别间;	於 ] 仮に争未	:对家白 ⊂ ′。	る場合)																	
俗有台帳	(登録済情	辛校)					-n.ch	=== <del>-</del> =	訪	i問通所サービ	: Z				償還	<b>基払化</b>	給付率	引下げ	`##	11 m #	利用者・	日措置入所者	利用者負担
動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
6. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	24:要介護 4	H26. 05. 01	H27. 04. 30	30806	H26. 05. 01	H27. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04
								-								基準額を設							
													未設定としたのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ノた場合は、 有台帳に設	. 必須入力 定された要	エラーとなる 更支援2の区	る ☑分支給限	度基準額を	超える場	合はエラ·	ーとする		
情報	受給者異動	連絡票情報							ēt.	問通所サービ	7				/告语	<u>払化</u>	经付款	引下げ		<u> </u>	利用者。	日措置入所者	利田老倉
助年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終
7. 05. 01	2:変更	99:その他				06:事業対象者	H27, 05, 01	*	10473	H27. 05. 01	*	3:予防	包括支援										
									$\overline{}$		$\overline{}$					l							
					Г	06:事業対象者	」を設定					`	10 0 112-11			事業所作成され、項目コ			」の場合	において、	未設定と		
												認定有効! 未設定とし	朝間(終了) ルた場合、前	、限度額期 前履歴から3	月間(終了) 充当され、月	は初期化( 開始終了の	* )し、無期 前後関係に	限とする  よる項目	ェラーとな	:る			
								-	egraphism			正常											
合者台帳	(受給者異	動連絡票登録後	後)																				
<b>計年日日</b>	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	由語種別	要介護区分	認定	認定		i問通所サービ ┃		居宅作成	事業所	公費上限		ẫ払化 ┃		引下げ	減免	利用者		日措置入所者: 	
. , , , ,							有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了				開始	終了	開始	終了	申請中	負担	給付率	開始	終
6. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	24:要介護 4	H26. 05. 01	H27. 04. 30	30806	H26. 05. 01	H27. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 0
7. 05. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	(00000000)	10473	H27. 05. 01	(00000000)	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

異動連絡票にて未設定とした項目については、前履歴の値を充当し設定される

## 例2) 認定有効期間が重複する場合 (認定有効期間中に事業対象者となる場合)

受給者台帳 (登録済情報)

							=== c	部中	訪	問通所サービ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	法各	11 CD 24	利用者・旧	]措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	24:要介護 4	H26. 05. 01	H27. 04. 30	30806	H26. 05. 01	H27. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

訪問適所サビス

市町村が定めた区分支給限度基準額を設定

未設定とした場合は、必須入力エラーとなる 市町村固有台帳に設定された要支援2の区分支給限度基準額を超える場合はエラーとする

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

							部中	-a	訪	問通所サービ	<b></b>				償還	払化	給付率	引下げ	油品	111 CD 244	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	厚度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	負担	給付率	開始	終了
H27. 04. 01	2:変更	99:その他				06:事業対象者	H27. 04. 01	$\left(\begin{array}{c} \star \end{array}\right)$	10473	H27. 04. 01	(*)	3:予防	包括支援										

「06:事業対象者」を設定

要介護の認定有効期間中にサービス事業を開始

認定有効期間(終了)、限度額期間(終了)は初期化(\*)し、無期限とする



受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n.ch	-n	訪	i問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	¥.	THE TAX	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	24:要介護 4	H26. 05. 01	H27. 04. 30	30806	H26. 05. 01	H27. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 04. 01 (	00000000	10473	H27. 04. 01	00000000	3∶予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	H27. 04. 30

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

## パターン5 二次予防対象者から事業対象者へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

二次予防対象者は介護予防・日常生活支援総合事業を受けることができない。

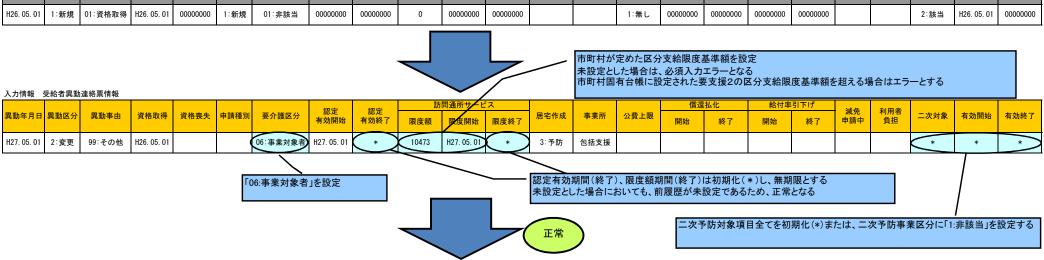
そのため、事業対象者として以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 受給者台帳 (登録済情報)

Ī							-n-	-n	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	`##	tum #			
ı	異動年月日異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	二次対象	有効開始	有効終了
	H26. 05. 01 1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	00000000	00000000	0	00000000	00000000			1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			2:該当	H26. 05. 01	00000000



## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							÷10 ⇔	部中	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ	法各	11 CD 24			
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	二次対象	有効開始	有効終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	00000000	00000000	0	00000000	00000000			1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			2:該当	H26. 05. 01	00000000
H27. 05. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01 (	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000				00000000	00000000

初期化(無期限)として設定した場合、 台帳登録後は、ALLOとして登録される

## パターン6 事業対象者に対して変更の異動連絡票を提出(要介護状態区分変更なし)

## ●設定内容例

事業対象者が地域包括支援センターのみの変更など要介護状態区分に変更が発生しない被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

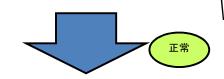
## 受給者台帳 (登録済情報)

								-n-	=== c	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	***	THE TAX	利用者・旧	日措置入所者:	利用者負担
異動年	月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 0	5. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000			0	00000000	00000000
H27. 0	5. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	H27. 04. 30			0	00000000	00000000
H27. 0	6. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 06. 01	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	H27. 04. 30			0	00000000	00000000



## 入力情報 受給者異動連絡票情報

								=n.ch	-n-h	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	~ A	zum dz.	利用者・IE	措置入所者	利用者負担
Alm	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	負担	給付率	開始	終了
Ī	H27. 09. 01	2:変更	99:その他										(	包括支援2	<b>)</b>									



事業所番号のみを設定し、変更時必須項目以 外は、前履歴から充当のため未設定とする

#### 受給者台帳(受給者異動連絡票登録後

( ) ( ) ( ) ( )	製理給景笠 球傷	友 /							DD 14 = 2 . 1 . 1					falls arm		68.11.					- III m = =< ±	sum de la la
						和中	和中	訪	問通所サービ	:ス				價逗	払化	給付率	引下げ	活名	和田孝	利用者・旧	1措置人所者	利用者負担
異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	負担	給付率	開始	終了
1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援 1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	00000000			0	00000000	00000000
2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	01:非該当	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	H27. 04. 30			0	00000000	00000000
2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 06. 01	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援 1	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	H27. 04. 30			0	00000000	00000000
2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 06. 01	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援2	1:無し	H26. 05. 01	H26. 06. 30	H26. 12. 01	H27. 04. 30			0	00000000	00000000
	異動区分 1:新規 2:変更 2:変更	異動区分 異動事由   1:新規 01:資格取得   2:変更 99:その他   2:変更 99:その他	1:新規 01:資格取得 H26.05.01 2:変更 99:その他 H26.05.01 2:変更 99:その他 H26.05.01	異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失   1:新規 01:資格取得 H26.05.01 00000000   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000	異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 申請種別   1:新規 01:資格取得 H26.05.01 00000000 1:新規   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000 1:新規   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000 1:新規	異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 申請種別 要介護区分   1:新規 01:資格取得 H26.05.01 00000000 1:新規 12:要支援 1   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000 1:新規 01:非該当   2:変更 99:その他 H26.05.01 00000000 1:新規 06:事業対象者	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定 有効開始       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定 有効開始     認定 有効終了       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定 有効開始     認定 有効解力     財政報       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     認定有効解析     協定 限度額     限度額     限度額     限度額       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     認定有効解分     認定有効解分     認定有効終了     限度額     限度額     限度網分     限度終了       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01     00000000	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     認定有効解分     認定有効解分     協定額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度終了     居宅作成       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01     00000000     3:予防	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     お問題庁 有効解的     認定 有効解り     認定 有効解り     限度額     限度額     限度解的     限度終了     居宅作成     事業所       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01     00000000     3:予防     包括支援 1	異動区分     異動車由     資格取得     資格表失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     認定有効解的     財間適所サービス     限度額     限度額     限度額     限度終了     居宅作成     事業所     公費上限       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01     00000000     3:予防     包括支援 1     1:無し	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     設定有効解的     限度額     限度額     限度額     限度終了     居宅作成     事業所     公費上限     開始       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     01:非該当     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01       2:変更     99:その他     H26.05.01     00000000     1:新規     06:事業対象者     H27.06.01     00000000     10473     H27.06.01     00000000     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     認定有効解分     服度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本作成     事業所     公費上限     開始     終了       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01     H26.05.01     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01     H26.05.01	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     請問通所サービス 限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本作成     事業所     公費上限     開始     終了     開始       1:新規     01:資格取得     H26.05.01     00000000     1:新規     12:要支援 1     H26.05.01     H27.04.30     5003     H26.05.01     H27.04.30     3:予防     包括支援 1     1:無し     H26.05.01     <	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効解分     お問通所サービス     限度額     限度額     限度額     限度額     日2.05.01     日2.05.01 <td>異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     調設定有効解的     財政会     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本の他     日本の他</td> <td>異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効解的     訪問通所サービス     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日27.0</td> <td>  異動区分   異動車   資格取得   資格喪失   申請種別   要介護区分   有効開始   有効終了   限度額   限度額   限度額   限度額   限度額   限度報   限度終了   居宅作成   事業所   公費上限   日記を表する   日記を表する</td> <td>異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     設定有効開始     訪問通所サービス 限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本の他     日本のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td>	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効開始     調設定有効解的     財政会     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本の他     日本の他	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     認定有効解的     訪問通所サービス     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日26.05.01     日27.04.30     日27.0	異動区分   異動車   資格取得   資格喪失   申請種別   要介護区分   有効開始   有効終了   限度額   限度額   限度額   限度額   限度額   限度報   限度終了   居宅作成   事業所   公費上限   日記を表する   日記を表する	異動区分     異動車由     資格取得     資格喪失     申請種別     要介護区分     設定有効開始     訪問通所サービス 限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     限度額     日本の他     日本のののののののののののののののののののののののののののののののののののの

## パターン7 事業対象者に対して終了の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

事業対象者が資格喪失などで異動区分が「3:終了」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 受給者台帳 (登録済情報)

								-n-	-n-h	訪	問通所サービ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	`##	51 m ±	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動	年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26	. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	00000000
H27	. 05. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	00000000



## 入力情報 受給者異動連絡票情報

							-n	部中	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	減免	14 CD 44	利用者・IE	l措置入所者和	利用者負担
異動年月日異動	動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 09. 30 3:	:終了) 0	02:資格喪失	H26. 05. 01	H27. 10. 01	<b>)</b>																		

異動区分「3:終了」とし、資格喪失日に喪失した日を設定



#### 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

文和省口收							一	-n.c	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ	***	£11 ETT ±14.	利用者・旧	日措置入所者:	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H26. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01	00000000	1:新規	12:要支援 1	H26. 05. 01	H27. 04. 30	5003	H26. 05. 01	H27. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	00000000
H27. 05. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	00000000
H27. 09. 30	3:終了	02:資格喪失	H26. 05. 01	H27. 10. 01	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	3:決定	1:利用者	95	H26. 05. 01	00000000

## パターン8 事業対象者から要支援へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態区分が「06:事業対象者」から「12:要支援1、13:要支援2」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

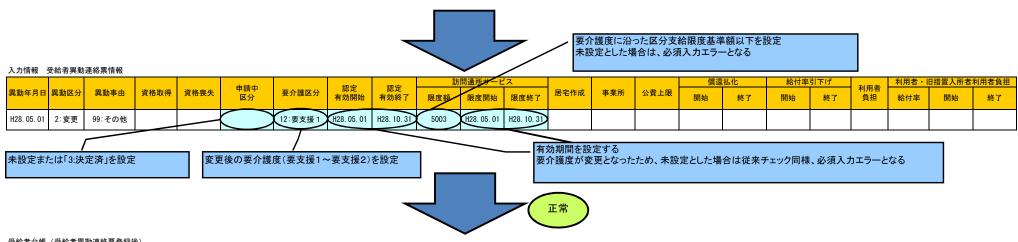
異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1)要介護認定の変更申請が申請日当月に決定した場合

#### 受給者台帳 (登録済情報)

ı						<b>⇔</b> =± - <b>+</b>		-n-h	-n-	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	THE THE	利用者・1	日措置入所者	利用者負担
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	認正 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
	H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000



					# = ± +		部中	司中	訪	問通所サービ	え				償還	払化	給付率	引下げ	11 m ±4	利用者・	日措置入所者:	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中区分	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H28. 05. 01	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000		12:要支援1	H28. 05. 01	H28. 10. 31	5003	H28. 05. 01	H28. 10. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

## 例2) 要介護認定の変更申請が申請日翌月以降に決定した場合

## 受給者台帳 (登録済情報)

<u> </u>	X (III)	7 TM/																				
							=n c	-n-	訪	問通所サービ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	THE TAX	利用者・	日措置入所者:	利用者負担
異動年月	日 異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	認定 有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 0	1 1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

					<b>⇔</b> =± <b>→</b>		== c	=n.ch	訪	i問通所サービ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	zu m dz	利用者・	日措置入所者	利用者負担
異動年月	日 異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H28. 05.	0 2:変更	99:その他			2:申請中																	

## 申請中区分に「2:申請中」を設定する

正常

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

					<b>.</b>			- T	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	10 m ±2	利用者・	日措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中区分	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H28. 05. 10	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000	2:申請中	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

要介護度に沿った区分支給限度基準額以下を設定 未設定とした場合は、必須入力エラーとなる



## 入力情報 受給者異動連絡票情報

Г						申請中		- T	韧定	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	≅引下げ	£11 00 ±44	利用者・I	日措置入所者	利用者負担
星	動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	区分	要介護区分	有効開始	有效終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	負担	給付率	開始	終了
H	28. 05. 11	2:変更	99:その他			3:決定済	12:要支援 1	H28. 05. 10	H28. 10. 31	5003	H28. 06. 01	H28. 10. 31	,										

未設定または「3:決定済」を設定

変更申請決定後の要介護度(要支援1~要支援2)を 設定する 認定有効開始が月途中であり、直前履歴と認定期間が重複し、設定すべき支給限度額が下がるため、限度開始は認定有効開始の翌月を設定する

有効期間を設定する

要介護度が変更となったため、未設定とした場合は従来チェック同様、必須入力エラーとなる

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

					<b>⇔</b> =± <b>→</b>		-n-	-n.c	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	til mak	利用者・川	日措置入所者:	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H28. 05. 10	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000	2:申請中	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H28. 05. 11	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000	3:決定済	12:要支援 1	H28. 05. 10	H28. 10. 31	5003	H28. 06. 01	H28. 10. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

## パターン9 事業対象者から要介護へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態区分が「06:事業対象者」から「21:要介護1~25:要介護5」となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

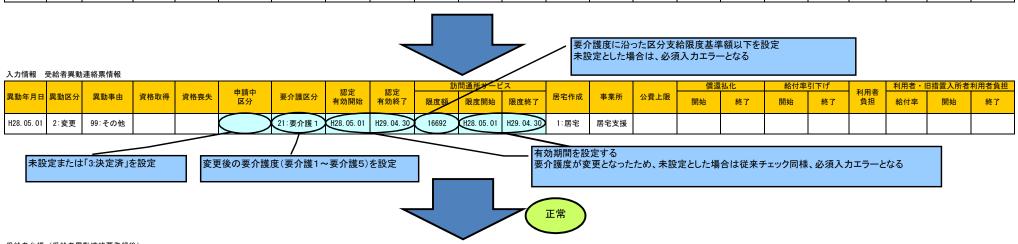
異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1)要介護認定の変更申請が申請日当月に決定した場合

#### 受給者台帳 (登録済情報)

ı						<b>⇔</b> =± - <b>+</b>		-n-h	-n-	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	THE THE	利用者・1	日措置入所者	利用者負担
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	認正 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
	H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000



## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

					<b>.</b>			部中	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ	THE TAX	利用者・	日措置入所者:	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H28. 05. 01	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000		21:要介護 1	H28. 05. 01	H29. 04. 30	16692	H28. 05. 01	H29. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

#### 例2) 要介護認定の変更申請が申請日翌月以降に決定した場合 受給者台帳 (登録済情報) 利用者・旧措置入所者利用者負担 給付率引下げ 利用者 申請中 異動区分 異動年月日 異動事由 資格取得 資格喪失 要介護区分 居宅作成 事業所 公費上限 有効終了 限度額 限度終了 負担 給付率 限度開始 開始 終了 開始 終了 開始 終了 H27, 05, 01 1:新規 01:資格取得 H27.05.01 00000000 06:事業対象者 H27, 05, 01 00000000 10473 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 H27, 05, 01 3:予防 包括支援 1:無し 0 入力情報 受給者異動連絡票情報 給付率引下げ 利用者·旧措置入所者利用者負担 申請中 認定 利用者 認定 異動年月日 要介護区分 異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 居宅作成 事業所 公費上限 有効終了 限度開始 終了 開始 終了 負担 給付率 開始 終了 H28. 05. 10 2:変更 99:その他 2:申請中 申請中区分に「2:申請中」を設定する 正常 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後) 訪問通所サービス 償還払化 給付率引下げ 利用者·旧措置入所者利用者負担 利用者 異動年月日 異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 要介護区分 居宅作成 事業所 公費上限 有効開始 限度額 限度終了 区分 有効終了 限度開始 開始 終了 開始 終了 給付率 開始 終了 H27. 05. 01 1:新規 01:資格取得 H27.05.01 00000000 06:事業対象者 H27. 05. 01 00000000 10473 H27. 05. 01 00000000 3:予防 包括支援 1:無し 00000000 00000000 00000000 00000000 0 00000000 00000000 H28, 05, 10 H27, 05, 01 00000000 2:申請中 H27, 05, 01 00000000 10473 H27, 05, 01 00000000 3:予防 1:無し 00000000 00000000 00000000 00000000 0 00000000 00000000 2:変更 99:その他 06:事業対象者 包括支援 異動連絡票にて未設定とした項目については、前履歴の値を充当し設定される 要介護度に沿った区分支給限度基準額以下を設定 未設定とした場合は、必須入力エラーとなる 入力情報 受給者異動連絡票情報 給付率引下げ 申請中 異動事由 資格取得 事業所 異動年月日 異動区分 資格喪失 要介護区分 公費上限 居宅作成 限度開始 限度終了 終了 開始 終了 負担 給付率 開始 終了 H28. 05. 10 H29. 04. 30 3:決定済 21:要介護 1 H28. 05. 10 H29. 04. 30 16692 H28. 05. 11 2:変更 99:その他 1:居宅 居宅支援 有効期間を設定する 変更申請決定後の要介護度(要介護1~要介護5)を 未設定または「3:決定済」を設定 要介護度が変更となったため、未設定とした場合は従来チェック同様、必須入力エラーとなる 正常 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後) 利用者・旧措置入所者利用者負担 償還払化 給付率引下げ 訪問通所サービス 申請中 利用者 異動年月日 異動区分 異動事由 資格取得 資格喪失 要介護区分 居宅作成 事業所 公費上限 区分 有効開始 有効終了 限度額 限度開始 限度終了 終了 終了 給付率 終了 H27. 05. 01 1:新規 01:資格取得 H27.05.01 06:事業対象者 H27. 05. 01 H27. 05. 01 00000000 00000000 00000000 00000000 10473 00000000 3:予防 包括支援 1:無し 00000000 00000000 00000000 00000000 H28, 05, 10 H27, 05, 01 H27, 05, 01 00000000 H27, 05, 01 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 99:その他 00000000 2:申請中 06:事業対象者 10473 3:予防 包括支援 1:無し 00000000 2:変更 0 H27. 05. 01 00000000 H28. 05. 10 H29. 04. 30 16692 H28. 05. 10 H29. 04. 30 1:居宅 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 H28. 05. 11 2:変更 99:その他 3:決定済み 21:要介護 1 居宅支援 1:無し

## パターン10 事業対象者から非該当へ変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護状態が事業対象者から非該当となる被保険者において、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 受給者台帳 (登録済情報)

							-n	-n-c		問通所サービ					償還	払化	給付率	引下げ	`+ A	THE THE	利用者・IE	措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			0	00000000	00000000



## 入力情報 受給者異動連絡票情報

								÷10 cb	=n ←	訪	問通所サービ	[ス				償還	払化	給付率	引下げ	法各	#1 DD #4	利用者・旧	措置入所者	利用者負担
異動年月	日 異動図	区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	負担	給付率	開始	終了
H28. 04.	30 2:変	更	99:その他				06:事業対象者	H27. 05. 01	H28. 04. 30	10473	H27. 05. 01	H28. 04. 30												

要介護状態区分は「06:事業対象者」のまま設定する

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							}	部中	訪	問通所サービ	゚゙ス				償還	払化	給付率	引下げ	減免	利用者	利用者・IB	]措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	00000000	10473	H27. 05. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			0	00000000	00000000
H28. 04. 30	2:変更	99:その他	H27. 05. 01	00000000	1:新規	06:事業対象者	H27. 05. 01	H28. 04. 30	10473	H27. 05. 01	H28. 04. 30	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			0	00000000	00000000

異動連絡票にて未設定とした項目については、前履歴の値を充当し設定される

認定有効終了、限度終了を設定する

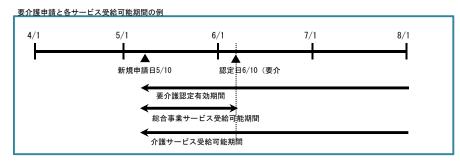
## パターン11 要介護等認定の申請中に総合事業サービスを受けている場合の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

要介護等認定を受け、認定結果が要介護1以上である場合、認定結果が出る前(申請中)に総合事業サービスを利用している被保険者においては、以下例のとおり異動連絡票を提出する。 異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1)5/10~6/9の期間に総合事業サービスのみを受給している場合



## 受給者台帳 (登録済情報)

							部中	÷n⇔	訪	問通所サーヒ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	減免	11 CD 24	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
異動年月	日 異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	認定 有効開始日	認定 有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
登録なし																							

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

認定結果が要介護1以上で、認定結果が出る前に総合事業サービスを利用している被保険者に限り、事業対象と要介護の受給者異動連絡票を提出する必要がある

						<b>.</b>		-m	-n	訪	問通所サーヒ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ	zu m dz	利用者・旧	3措置入所者	利用者負担
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中区分	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
(d)	H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 10			06:事業対象者	H27. 05. 10		10473	H27. 05. 10		3:予防	包括支援	1:無し								
2	H27. 05. 02	2:変更	99:その他				21:要介護 1	H27. 05. 10	H28. 04. 30	16692	H27. 05. 10	H28. 04. 30	*	*									
3	H27. 06. 01	2:変更	99:その他				06:事業対象者	H27. 05. 10	*	10473	H27. 06. 01	*	3:予防	包括支援									
4	H27. 06. 02	2:変更	99:その他				21:要介護 1	H27. 06. 01	H28. 04. 30	16692	H27. 06. 01	H28. 04. 30	<del>】居宅</del>	居宅支援									

要介護等認定の申請日から要介護認定決定日までの期間(H27.05.10~H27.06.09)、総合事業サービスの受給を可能とするため、認定結果前に①の受給者異動連絡票を6月処理分として送付し、認定結果後に②~④の受給者異動連絡票を7月処理分としてを送付する必要がある③~④の受給者異動連絡票は、6月に総合事業サービス、介護サービスともに受給可能とするために送付する必要がある

有効開始の 実際の制度を設定する また、前履 ある必要か

認定有効開始が月途中であり、直前履歴と認定期間が重複し、要介護度が下がっているため、認定 有効開始の翌月を設定する

実際の制度上の認定有効開始および限度開始と異なるが、介護システムでは前履歴より過去日付を設定することができないため、前履歴と同日を限度開始に設定する

また、前履歴から要介護度が上がっている場合、限度開始の年月と認定有効開始の年月は同月である必要があるため、限度開始と同日を認定有効開始に設定する

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n.ch	=== c	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	14 m ±4	利用者・	日措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 10	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 10	00000000	10473	H27. 05. 10	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 05. 02	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		21:要介護 1	H27. 05. 10	H28. 04. 30	16692	H27. 05. 10	H28. 04. 30			1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 06. 01	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 10	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 06. 02	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		21:要介護 1	H27. 06. 01	H28. 04. 30	16692	H27. 06. 01	H28. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	·	0	00000000	00000000

## 例2) 5/10~6/9の期間に介護サービス、総合事業サービスともに受給している場合

#### 受給者台帳 (登録済情報)

							-n-h	-n-	訪	問通所サービ	· ス				償還:	払化	給付率	引下げ	`+ A	tu m ak	利用者・IE	措置入所者和	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	認定 有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	減免 申請中	利用者 負担	給付率	開始	終了
登録な!																							

認定結果が要介護1以上で、認定結果が出る前に総合事業サービスを利用している被保険者に限り、事業対象と要介護の受給者異動連絡票を提出する必要がある

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

						dist.di		====	===	訪	問通所サート	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	£11 00 ±2	利用者・IP	日措置入所者和	利用者負担
_	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請中 区分	要介護区分	有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
	H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 10			06:事業対象者	H27. 05. 10		10473	H27. 05. 10		3:予防	包括支援	1:無し								
(2	H27. 05. 02	2:変更	99:その他				21:要介護 1	H27. 05. 10	H28. 04. 30	16692	H27. 05. 10	H28. 04. 30	1:居宅	居宅支援									
3	H27. 06. 01	2:変更	99:その他				06:事業対象者	H27. 05. 10	*	10473	H27. 06. 01	*	3:予防	包括支援									
\ <sub>4</sub>	H27. 06. 02	2:変更	99:その他				21:要介護 1	H27. 06. 01	H28. 04. 30	16692	H27. 06. 01	H28. 04. 30	一居宅	居宅支援									ı

要介護等認定の申請日から要介護認定決定日までの期間(H27.05.10~H27.06.09)、介護サービス、総合事業サービスともに受給を可能とするため、認定結果前に①の受給者異動連絡票を6月処理分として送付し、認定結果後に②~④の受給者異動連絡票を7月処理分としてを送付する必要がある

③~④の受給者異動連絡票は、6月に総合事業サービス、介護サービスともに受給可能とするために送付する必要がある

有効開始 実際の制。 を設定する また、前限

認定有効開始が月途中であり、直前履歴と認定期間が重複し、要介護度が下がっているため、認定 有効開始の翌月を設定する

実際の制度上の認定有効開始および限度開始と異なるが、介護システムでは前履歴より過去日付を設定することができないため、前履歴と同日を限度開始に設定する

また、前履歴から要介護度が上がっている場合、限度開始の年月と認定有効開始の年月は同月である必要があるため、限度開始と同日を認定有効開始に設定する

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n-	-T.C	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ	51 m ±	利用者・	日措置入所者	利用者負担
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	利用者 負担	給付率	開始	終了
H27. 05. 01	1:新規	01:資格取得	H27. 05. 10	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 10	00000000	10473	H27. 05. 10	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 05. 02	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		21:要介護 1	H27. 05. 10	H28. 04. 30	16692	H27. 05. 10	H28. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 06. 01	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		06:事業対象者	H27. 05. 10	00000000	10473	H27. 06. 01	00000000	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000
H27. 06. 02	2:変更	99:その他	H27. 05. 10	00000000		21:要介護 1	H27. 06. 01	H28. 04. 30	16692	H27. 06. 01	H28. 04. 30	1:居宅	居宅支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000		0	00000000	00000000

## パターン12 住所地特例対象者への変更の異動連絡票を提出

## ●設定内容例

住所地特例対象者となる被保険者において、以下例1)~例2)、例4)のとおり異動連絡票を提出する。

また、住所地特例対象から住所地特例対象外となる被保険者においては、以下例3)のとおり異動連絡票を提出する。

異動連絡票情報にて未設定(空欄)とした項目については、従来どおり前履歴の内容を充当する。

※ 各項目の設定内容については、別紙「受給者異動連絡票の設定内容について」を参照

## 例1) 平成27年3月31日以前に住所地特例対象者となった場合

#### 受給者台帳 (登録済情報)

Ī								=== c	部中	訪	問通所サーヒ	<b></b>				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	持例対象者	
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
	H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000



ただし、平成27年4月1日より住所地特例の対象施設となったサービス付き高齢者向け住宅については、平成27年4月1 日以降に該当する施設に入居した者のみ設定する

#### 入力情報 受給者異動連絡票情報

								=n.ch	-n-h	訪	問通所サーヒ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	例対象者	
異動	年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H27.	04. 01	2:変更	99:その他																	2:該当	990001 H	H27. 04. 01	$\bigwedge$



住所地特例対象の各項目に値を設定する 住所地特例適用終了年月日については、住所地から転出した日を設定する 未設定とした場合にも、項目エラーとならない

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

							-n.ch	-n-	訪	問通所サーヒ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2∶変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000

## 例2) 平成27年4月1日以降に住所地特例対象者となった場合

## 受給者台帳 (登録済情報)

							-n-	=n -h	訪	問通所サーヒ	ころ				償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	持例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	認定 有効開始日	認定 有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000



## 入力情報 受給者異動連絡票情報

							-n.ch	-n-h	訪	問通所サービ	こ				償還	払化	給付率	引下げ		住所地	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H27. 05. 01	2:変更	99:その他																	2:該当	990001	H27. 05. 01	



## 住所地特例対象となった日を適用開始に設定する

## 受給者台帳 (受給者異動連絡票登録後)

文和自口報							====	部中	訪	問通所サーヒ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 05. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 05. 01	00000000

## 例3) 住所地特例対象者外となった場合

受給者台帳(登録済情報):住所地特例対象外

								-n	-m		問通所サービ					償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	特例対象者	
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	認定 有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
-	H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	000000000			00000000	00000000



## 住所地特例項目について設定なしのため、住 所地特例対象外

#### 入力情報 受給者異動連絡票情報

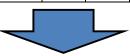
I								和古	和古	訪	問通所サービ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	特例対象者	
	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
	H27. 04. 01	2:変更	99:その他																	2:該当	990001	H27. 04. 01	$\bigcap$



## 住所地特例の対象となり、住所地特例項目を設定する

#### 受給者台帳(受給者異動連絡票登録後):住所地特例対象

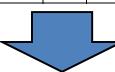
							-n-	-n-	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000



## 平成27年4月1日以降、住所地特例対象

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

							=n.ch	=n.ch	訪	i問通所サーヒ	<b>ヹ</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	<b>持例対象者</b>	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	有効開始	有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H27. 06. 3	2:変更	99:その他																				H27. 06. 30



## 住所地特例対象適用終了年月日に、住所地から転出した日を設定する

正常

#### 受給者台帳(受給者異動連絡票登録後);住所地特例対象外

							-n-	-n.ch	訪	問通所サービ	ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000
H27. 06. 30	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	H27. 06. 30

異動連絡票にて未設定とした項目については、前履歴の値を充当し設定される (平成27年4月から新たに追加となる住所地特例対象者項目も同様)

> 住所地特例適用期間外(平成27年4月1日~平成27年6月30日以外)の請求については、住所地特例対象外とする また、区分に「1:非該当」を設定することにより、保険者番号、適用期間が設定されている場合にも、住所地特例対象外となる

## 例4) 現在入居している住所地特例対象施設から別の住所地特例対象施設へ異動した場合

受給者台帳(受給者異動連絡票登録後):住所地特例対象

							-5-	-n-	訪	問通所サーヒ	ごス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地?	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000

平成27年4月1日以降、住所地特例对象

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

								-m	-m	訪	問通所サーヒ	<b>゙</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地特	特例対象者	
mily	異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
Ī	H27. 06. 15	2:変更	99:その他																				H27. 06. 15



住所地特例対象適用終了年月日に、住所地から転出した日を設定する

## 受給者台帳(受給者異動連絡票登録後):住所地特例対象外

							部中	-ss-c	訪	問通所サービ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	特例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000
H27. 06. 15	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	H27. 06. 15

## 入力情報 受給者異動連絡票情報

							=n -h	-m-	訪	問通所サーヒ	<b>ご</b> ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地	特例対象者	
異動年月	3 異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請種別	要介護区分	認定 有効開始	認定 有効終了	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H27. 06. 1	6 2∶変更	99:その他																	2:該当	990002	H27. 06. 16	$\supset$



異動先の施設所在地保険者番号、適用開始を設定する 適用終了を未設定とした場合、前履歴の適用期間と当該異動情報の適用開始が重複しない 場合においては、前履歴の設定値を充当しない

## 受給者台帳(受給者異動連絡票登録後):住所地特例対象(施設を異動)

		到 注 作 示 豆 球 1					-n-	-n-h	訪	問通所サーヒ	· ス				償還	払化	給付率	引下げ		住所地:	持例対象者	
異動年月日	異動区分	異動事由	資格取得	資格喪失	申請区分	要介護区分	有効開始日	有効終了日	限度額	限度開始	限度終了	居宅作成	事業所	公費上限	開始	終了	開始	終了	区分	保険者番号	適用開始	適用終了
H26. 08. 01	1:新規	01:資格取得	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000			00000000	00000000
H27. 04. 01	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	00000000
H27. 06. 15	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援 1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990001	H27. 04. 01	H27. 06. 15
H27. 06. 16	2:変更	99:その他	H26. 05. 01		1:新規	12:要支援1	H26. 08. 01	H27. 07. 31	5003	H26. 08. 01	H27. 07. 31	3:予防	包括支援	1:無し	00000000	00000000	00000000	00000000	2:該当	990002	H27. 06. 16	00000000